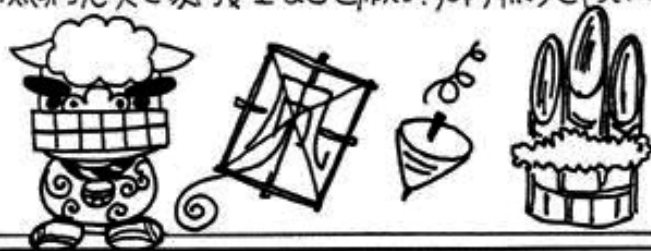


# がらる女リザウル通信

東日本大震災で、辛く大変な日々を過ごした2011年が終わり、新しい2012年が幕をあけました。『復興元年』とメディアなどと言われている様に、まさに『復興』に向けて前進していく年になると思います。まだまだ様々な課題はあると思いますが、今年1年が良くなる様願っています。今回は町内で行われたイベントや正月に行われた行事の情報を中心に伝えます。

## コミュニティフェ「おちやこクラブ」

昨年12月初旬、女川町地域医療センター敷地内「輝望の丘」にオープンした「コミュニティフェおちやこクラブ」。町内の方々の憩いの場として、これまでたくさんの方々に来店頂いていますが、そのおちやこクラブでは、昨年12月1日(土)午後11時から近くの熊野神社へ初詣に来られた方々に、甘酒をふるまい新しい年を迎えました。何年よりも熊野神社へ参拝される方は、少なめだった様です。元旦当日は神社の方でも訪れた皆さんに、甘酒をふるまいました。そして熊野神社のまつり部会や女川町の獅子風流団体「まむし」の方達は、針の浜地区や女川第一小学校等の仮設住宅をまわし、今年は無病息災と家内安全などを願い、獅子舞を行いました。



## OPENから約3ヵ月!! マリノピア女川おさかな市場

昨年10月7日(金)の移転オープンより、早3ヵ月が経ち、新しく年が明けた今月14日(土)と15日(日)にあさかな市場では、毎月恒例のイベント「たら祭り」が開催されました。祭りでは、今が旬の「鱈」が格安販売された他、「たら汁」の無料提供もありました。そして屋外では、たこ焼きやいか焼きなどのお店も出店し、お祭りを盛り上げていました。たら汁を食べたお客様の中には、「体が温まるから寒い日は最高よね〜」などの言葉をかけてくれる方もいて、たくさんの方と賑わった2日間でした。県外からバスツアーで訪れたお客様もいて、観光バス13台(2日間)も来場し、大盛況のうちに終わることが出来ました。お越し下さった皆様ありがとうございました。(来月第2土・日曜日はあさかな祭りが開催される予定です。)



## イルミネーション 開催中!!

女川町鷺神浜、阿部養建設跡地に建つ、「コンテナ村商店街」と町内枝が丘団地近くの空地を利用して冬の風物詩「イルミネーション」がそれぞれ飾られました。

＜コンテナ村商店街＞  
イルミネーションは「XT TOMOSHIBI」と題し、この街灯の無くなった町に「XTを...」との思いからボランティアの方々などが企画し、コンテナ村の入口にはアーチが、また国道398号線から見える位置には、ピコ、なつり、ヤリスなどが設置されました。12月7日(土)に行われた点灯式には、町内の方など、多くの人が訪れ、カウントダウンを点灯を見守り、点灯の瞬間には大きな歓声が上がりました。アーチなどの一部は1月下旬まで点灯する予定との事です。

＜枝が丘団地近くには...＞  
一方、町内枝が丘団地近くの空地を利用して開催されたイルミネーション...それが「スターズトピア2011海(まつり)」です。2010年まで女川馬場の駅前広場を会場に、5万個の電球を使用し、漁網を使って電球を取り付けると、港町女川ならではのユニークな方法で毎年、多くの方々を魅せてきました。しかし、震災による津波で女川馬場付近は壊滅...今年度の開催はないものと思われていたにもかかわらず、様々な方の協力が努力で開催するに至ります。使用した電球は約1万個と小規模な規模ですが開催された12月3日(土)～6日(金)の期間中は車を停めて見るだけで多くの目をひいていました。

### ちょっとお知らせ

#### 金華山航路について

平成24年1月現在、金華山へ渡るには、石巻の魚川港から、モーターボートでの送迎になり、女川港からは出航してありません。ご不便をお掛けして申し訳ございません。尚、鮎川港からの船は「完全予約制」となっておりますので詳しくは船会社へお問合せ下さい。

今年もよろしくお願ひ致します♡

発行：女川町観光協会  
H24.1.20